

取組主体：農事組合法人共働学舎新得農場

基礎情報

【所在市町村】新得町

【経営面積等】家畜用飼料畑 43.8ha、野菜・作物畑 3.5ha、放牧地 22ha、乳牛ブラウンスイス 85 頭、ホルスタイン 10 頭、肉牛ブラウンスイス 15 頭、その他、豚、鶏、羊、馬

【従業員】約 70 名（共働学舎内部約 50 名、外部約 20 名）
内、ボランティア 1～2 名、パート 5 名

1 取組の経緯等

- 昭和 49（1974）年に「自労自活」をモットーに長野県で創立された共働学舎は、新得町の誘致を受け、町有地 30 ヘクタールを無償で借り受け、昭和 53（1978）年に新得共働学舎を設立。
- 同団体は、知的・精神障がい者や不登校児など家庭生活や社会生活が困難な方を受け入れ、集団生活や農作業を通じて「自立のための支援」を行っており、NPO 共働学舎新得農場と農事組合法人共働学舎新得農場の 2 つの組織により構成されている。
- NPO は主として生活の場、農事組合法人は農業生産、加工、販売の場となっており、農事組合法人から NPO に対し、チーズ製造、農作業など生産に係る部門を委託。

2 取組内容

- 新得共働学舎には、社会適応の難しかった様々な問題を抱えた多くの方が、さまざまな思いを持って集まっている。具体的には「引きこもり」、「不登校児」、「障がい者」、「非行少年」、「ニート」、「フリーター」、「ホームレス」などと呼ばれるような人たちであるが、それに加えて、チーズづくりや有機農業に関心のある人、海外からの留学生やボランティアなど多様な者が共同生活、共同生産を営む。
- メンバーは、短期間で自宅に戻る人、1～2 年新得農場で過ごし自信をつけて就職する人、新得農場にずっといることを望む人など様々であり、常に人数が変動しているが、平成 27 年 2 月現在では約 70 名
- 作業時間は、酪農作業をするメンバーは朝 4 時 30 分から搾乳をするが、基本的には午前が 9 時から 12 時、午後は 14 時から 17 時。
- 基本的には、各人に、「今日は、何をするのか」という問いかけを行った上で、自主的に行動を選択させ、「できることからしなさい」というスタイルを採用。指示を待って作業をする人が多いため自己申告をさせることで、仕事をどう



▲野菜の苗の定植の様子

やるか自主的に考えるきっかけを付与。

- 同農場には、様々な仕事があり、例えば、畑（野菜づくり、出荷の準備、販売）、牛、豚、羊、馬の飼育、畜舎の管理、工芸（とうもろこし人形、工芸用の花の栽培）、木工（家具や日用品）、乳加工（チーズ、バター）、菓子製造（パン、クッキー）、交流センター「ミントル」の販売、接客、事務、建築（住宅、小屋づくり）、家事（食事づくり、掃除、まき割り、食器洗い）など。これら作業を通して、自分に合った仕事を見つけ、それを行うことで自分の役割を見出すように対応。
- 農業については、畜産と野菜が主となっている。加えて、チーズ、ソフトクリーム、クッキー、ケーキ、パンなどの加工や、レストランの経営といった6次産業化の取組も実施（代表の宮嶋氏は、6次産業化プランナーとして6次産業化の発展にも寄与。）。また、農場内で生産された牛肉・野菜も直販している。
- 細かなルールやマニュアルはないので時間はかかるものの、自らの意志と選択による行動のプロセスを大切にした生活は、主体性のある考えと人への思いやりの心を育む。また、農業は機械化を適度にするすることで、スピード感がゆっくりとした人でも参加可能な作業が多様にあり、精神的にゆとりを持つことができる。

3 取組のポイント等

- チーズについては、製品に付加価値をつけて販売し同団体の運営に寄与すること、障がい者がゆっくりと丁寧な作業が要求されるチーズ生産に従事できることを目的として取組を推進。
- 生産されるチーズが世界で数々の賞を受賞したことにより国際的に品質が高いことを証明。チーズが評価されたことで、商品の安全性・おいしさが世間に認められ、付加価値をつけた販売が可能となったことにより、安定した経営を確立。
- また、受賞したことで、みんながチーズ作りの役割の一端を担っているという誇りを共有。

4 障害者就労に関する展望、課題

- 新得農場で生活することを希望する、様々なハンディキャップがある人が増加傾向。
- NPO共働学舎新得農場は、農作業の委託料と寄付で運営されているが、寄付や補助金に頼らない経済的な自立と持続可能な取組の実現に向けて、ソーシャルファーム（ビジネス）による社会の仕組みづくりを目指して取組を推進。

（この事例の問い合わせ先）

農事組合法人共働学舎新得農場

電話 0156-69-5600

（NPO）<http://www.kyodogakusya.or.jp/shintoku/index.html>

（農事組合法人）<http://www.kyodogakusha.org/>

調査時期 平成27年1月